



スーパー グローバル ハイスクール

# 佐高 SGH通信 2017

No. 15 (平成29年7月19日発行)

## 「第1回授業公開」参加者800名超

2017年6月24日(土)、第1回授業公開(2~4限目)を行いました。当日は、本校生の保護者に加え、一般参加として、附属中の受験を考えている小学生とその保護者にも多数ご来校いただきました。昨年度の参加者は平日2日間で192名でしたが、今回は土曜の午前中のみで800名を超える参加者がありました。

また、4限目(1回目)と昼休み(2回目)に**学校説明会**を実施しました。1回目は旭城ホールが超満員となったため、選択4教室(会議室)でも同時開催しました。



☆**高1のCTP**の授業は、使用している教科書「誰でも分かるクリティカル・シンキング~それって本当?」の著者であり、授業のアドバイザーでもある帝京大学法学部の**若山昇先生**による特別授業を体育館で実施しました。生徒はスマホでその場で回答するなど、若山先生が普段、大学で実施されている最先端の授業を体験しました。



中学校の授業



中学校の授業



高2英語の授業

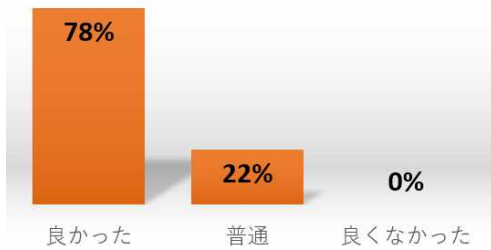


学校説明会(選択4教室)

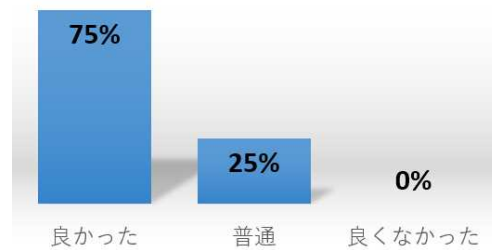
## アンケート結果より

### (1) 授業内容について

#### ①生徒の取り組み方



#### ②教師の指導の仕方



#### ③印象に残った授業

CTP（高1：体育館での特別授業や中3：ディベート）37、英語32、理科20、国語15、数学10、社会7、体育3

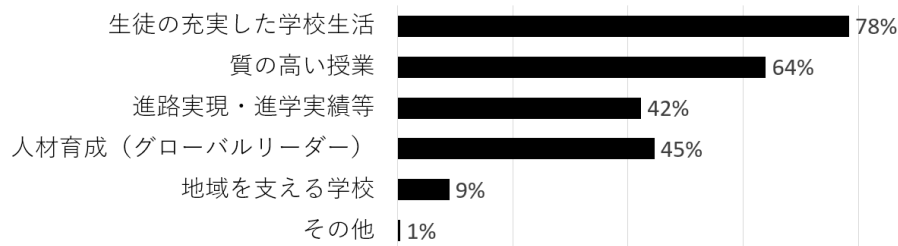
#### ④授業内容について主なご意見・ご感想

- CTP でのディベートは他の学校では見られない大変面白い授業だった。事前の準備、発表の中からの再考、協力して論争する事。中学生であるからこそその意見等、本当に面白かった。
- 中1の国語は文節の区分の学習でアンパンマンの文を例にしたので親しみが湧いたのではないかな。
- 理科では、物質の区別をする方法について、子供達の意見をより深めたり膨らます先生の関わりがとても良かった。子供達が自然と夢中になる。自分で考える力が強くなるような授業だった。
- 英語の発音、生徒の授業に対する態度がとても良かった。上の学年に上がるにつれ、生徒達の顔つきが変わっているのが感じられた。授業に対する姿勢に驚いた。
- 高校生の英語でのグループ討議に驚いた。どのクラスも静かで子供達も真剣に授業を受けている姿が素晴らしいと思った。
- CTPは生徒達の考える力が伸びそう。自分の学校でも取り入れたいと思った。
- 水泳は皆楽しんで行っていた。体育館や校庭でスポーツをしている姿も真剣に取り組んでおり、文武両道を感じた。
- 国語はカルタ取りをしながら楽しく学んでいた。先生の授業が楽しい、分かりやすい、興味を持てる。子供達も生き生き取り組んでいる。

→・各教科の授業とも、良くなった点や改善すべき点を明確にし、授業改善に努めます。

### (2) 本校について

#### ①本校のどのような点に期待しているか（複数回答）



#### ②本校の学校教育活動全般についての主なご意見・ご感想

- 廊下等に色々な資料や選択資料が置いてあるのが印象的。（留学等）可能性、選択が広がりますね。
- 図書館で生徒に質問した際、非常に丁寧に答えてくれた。言葉使いも素晴らしかった。生徒の先生に対する言葉使いが丁寧。
- 土曜の公開授業と言う事で、じっくり見る事が出来た。土曜公開授業は良いと思う。
- 栃木県のモデルとなるような学校になる事を期待しています。
- 県立は私立より入試に弱いイメージがあり心配でした。SGHの取り組み、今の中3から始まる入試改革への対応力に期待しています。
- 人生で一番楽しかった時期と胸を張って言えるような6年間の環境作りをやって欲しい。

→・SGHとしての取組は、課題研究などの特別な授業だけでなく、アクティブラーニング等の導入などにより、普通の授業の改善を通して、「充実した学校生活」や「質の高い授業」を目指しています。また、本校での授業の様子なども、HPやSGH通信等で紹介していきます。